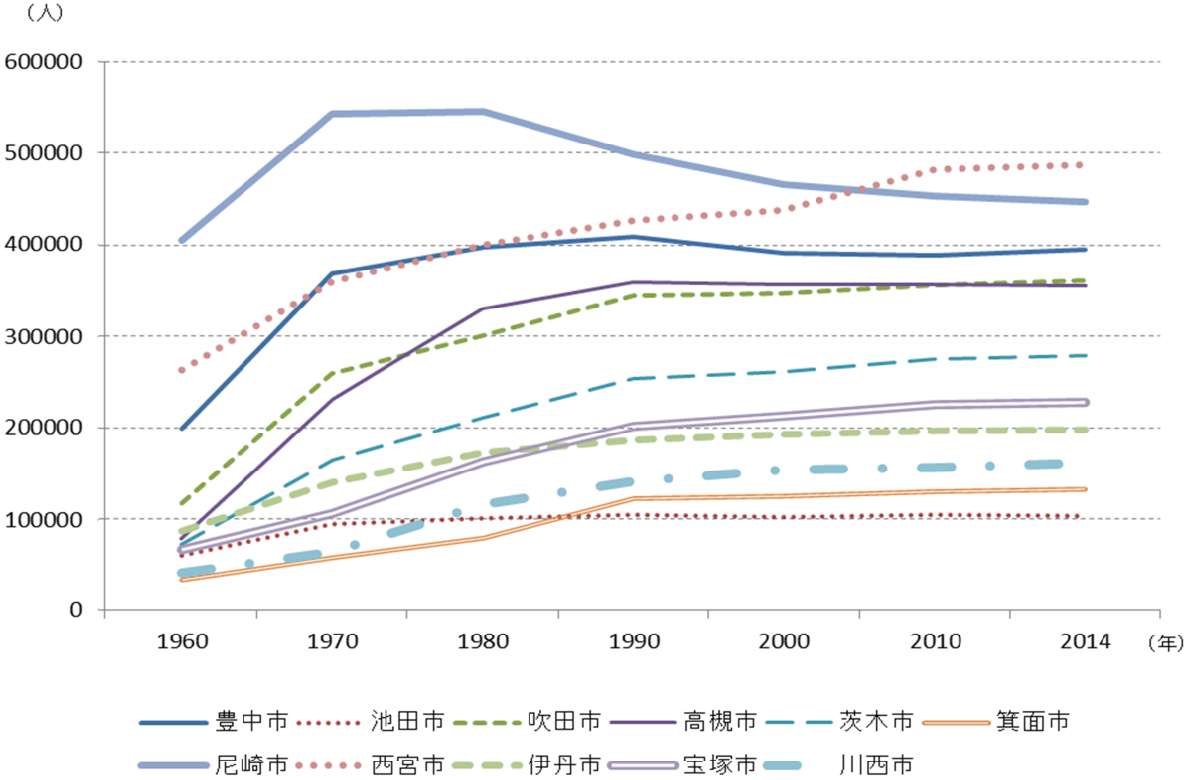


## 2

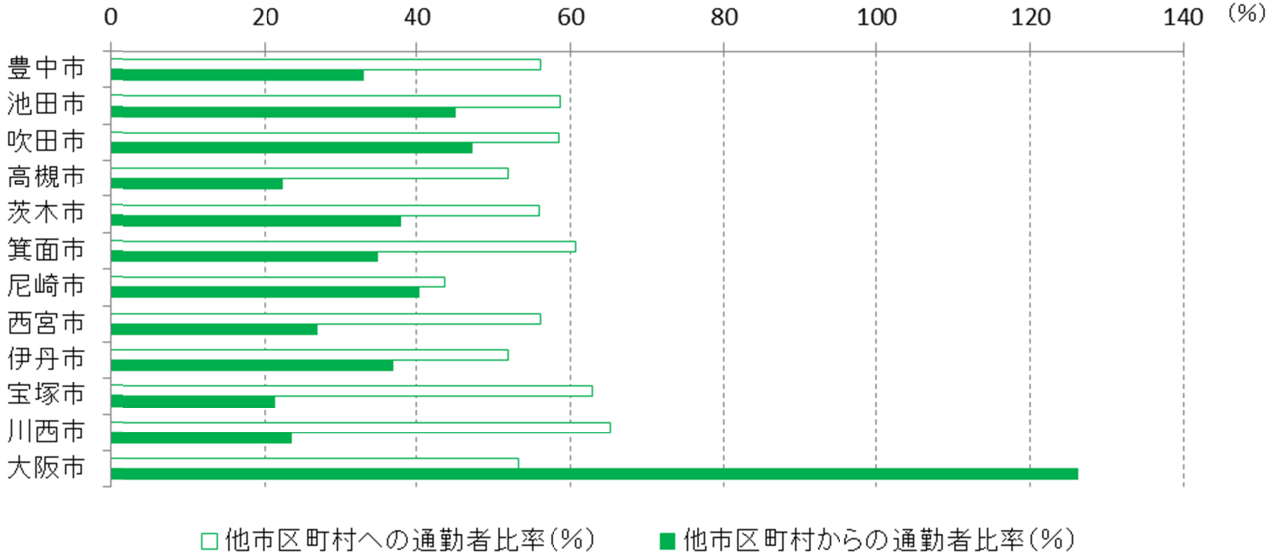
# 都市水準比較にみる豊中市

### 近年の周辺市の人口は横ばいか、微増傾向



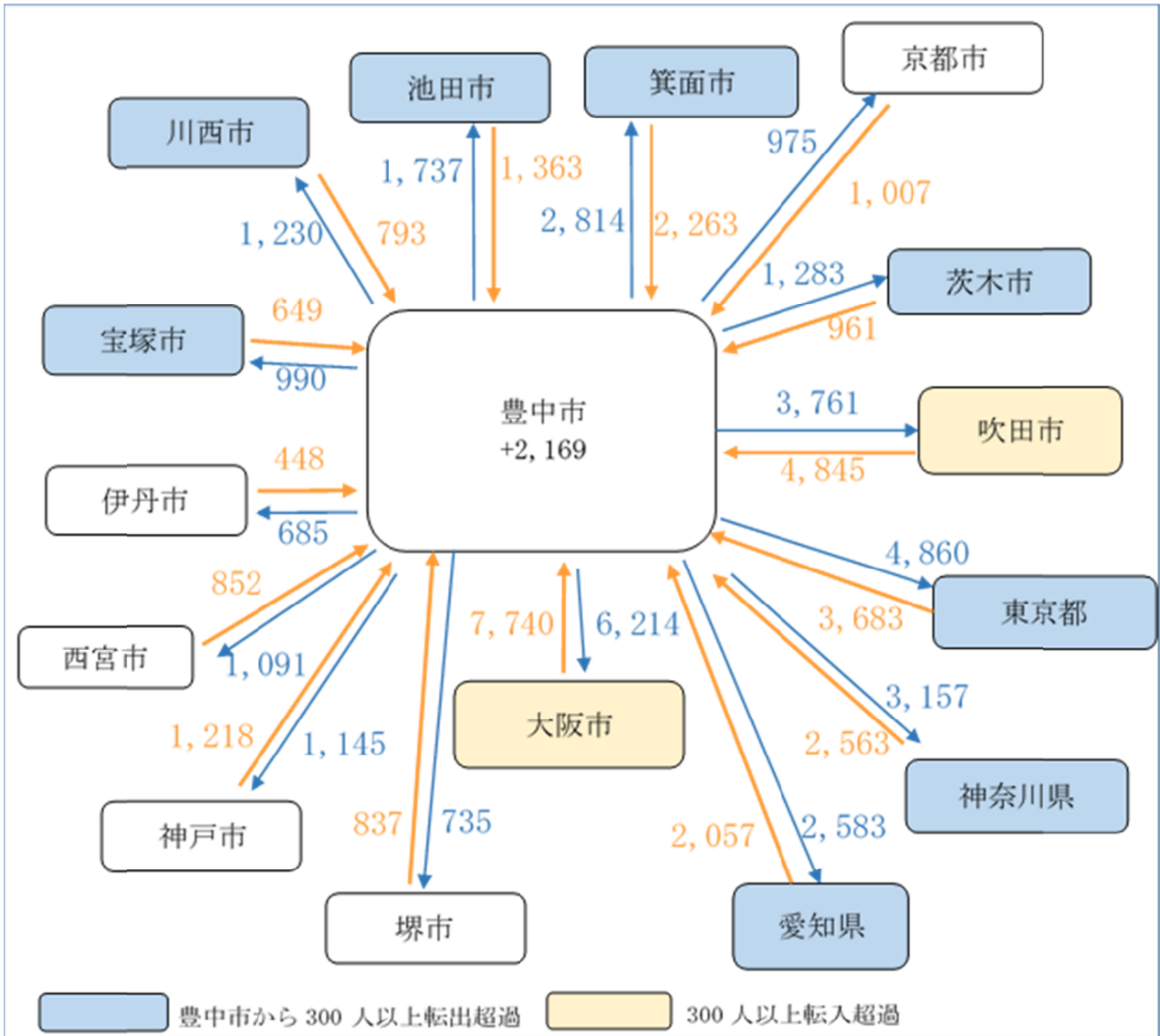
出典：国勢調査、住民基本台帳

### 近隣市と同様、豊中市は他市へ通勤する人の割合が大きい



出典：総務省統計局「都道府県・市町村の姿」(H24)

●転入・転出の状況



出典：国勢調査（H22）

市内事業所数は、「教育、学習支援業」「医療・福祉」などを除くと縮小傾向

事業所数(所)		従業員数(人)	
平成 21 年	平成 24 年	平成 21 年	平成 24 年
14,576	13,587	129,028	123,597

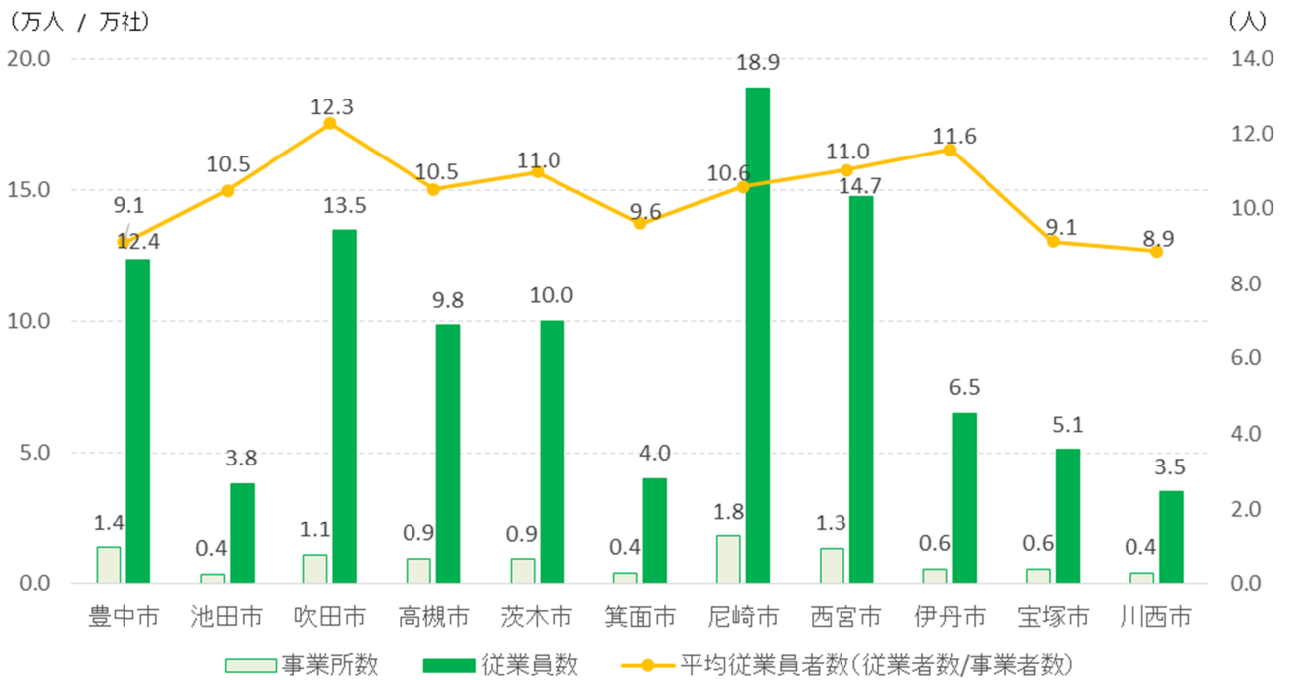


■ 事業所数では、「卸売業・小売業」、「宿泊業・サービス業」、「不動産業、物品賃貸業」、「医療・福祉」、「製造業」の順に多い (H24)

■ 従業員数では、「卸売業・小売業」、「医療・福祉」、「製造業」、「宿泊業・サービス業」の順に多い (H24)

出典：経済センサス (H24)

## 豊中市は中小規模の事業所が多い

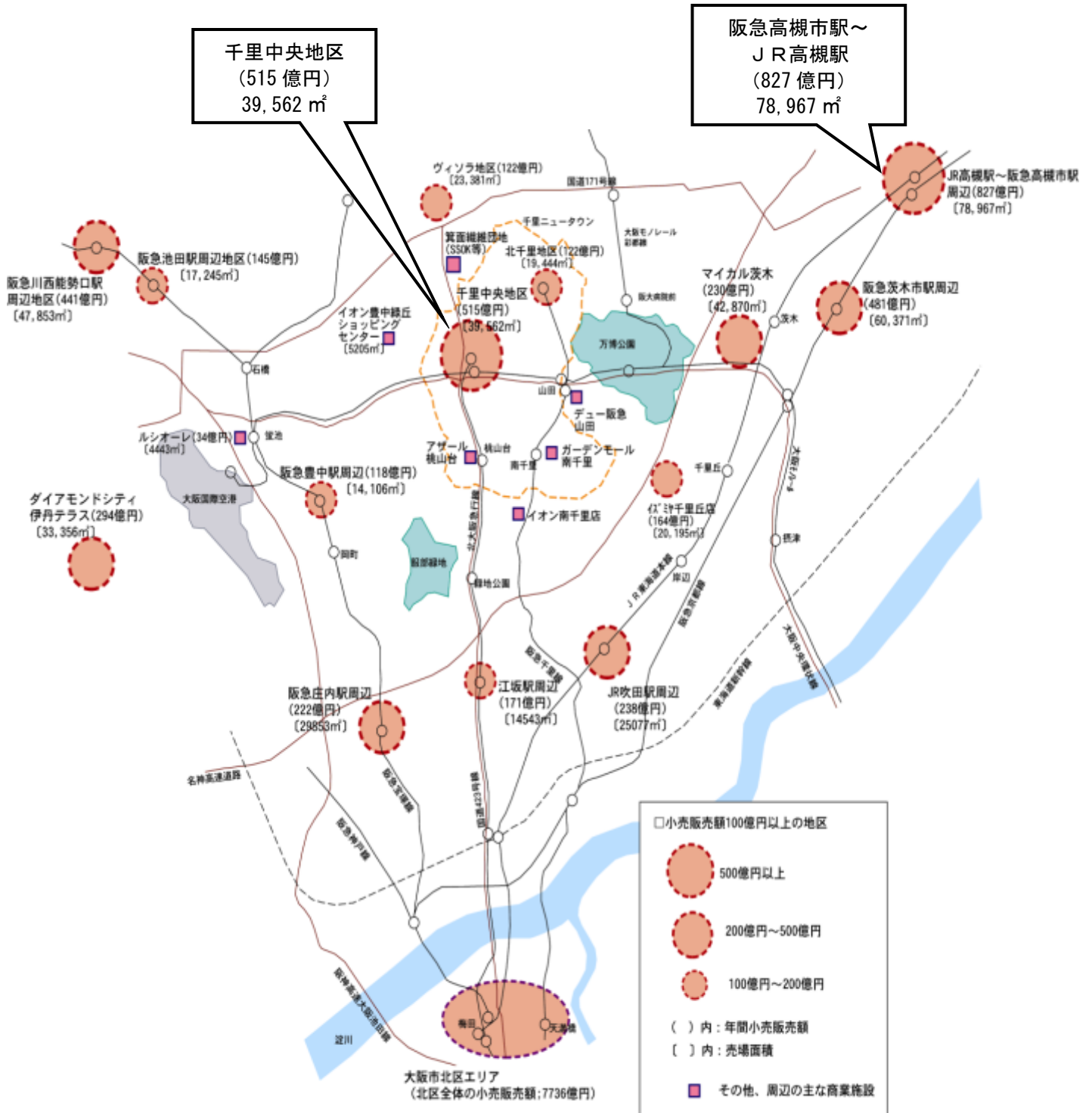


	事業所数(万社)	従業員数(万人)	市域面積(km <sup>2</sup> )	平均従業員者数(人/社)	事業所密度(社/km <sup>2</sup> )	従業員密度(人/km <sup>2</sup> )
豊中市	1.4	12.4	36.6	9.1	371.2	3377.0
池田市	0.4	3.8	22.1	10.5	165.2	1730.4
吹田市	1.1	13.5	36.1	12.3	303.6	3727.2
高槻市	0.9	9.8	105.3	10.5	88.9	935.2
茨木市	0.9	10.0	76.5	11.0	119.3	1310.1
箕面市	0.4	4.0	47.8	9.6	87.3	838.3
尼崎市	1.8	18.9	50.3	10.6	355.7	3761.4
西宮市	1.3	14.7	100.2	11.0	133.4	1470.6
伊丹市	0.6	6.5	25.0	11.6	224.9	2602.6
宝塚市	0.6	5.1	101.9	9.1	54.9	501.3
川西市	0.4	3.5	53.4	8.9	73.9	655.9
大阪市	18.9	219.2	210.4	11.6	899.6	10422.2

出典：経済センサス（H24）

## 北大阪において千里中央地区は JR 高槻～阪急高槻市に次ぐ 2 番目の商業規模

市内において 100 億円以上の商業規模を有するエリアは、千里中央地区、阪急庄内駅周辺、阪急豊中駅周辺の 3 つです（平成 19 年の商業統計に基づく数値）。そのうち、千里中央地区は、北大阪においては、JR 高槻駅～阪急高槻市駅周辺に次ぐ規模を誇ります。



出典：千里中央地区活性化ビジョン（H26.3 月）

## 市内産業集積の状況

### ① 機械金属製造業の集積

本市の製造業は市城南西部に集中しており、特に金属製品製造業、生産用機械器具製造業、電気機械器具製造業、業務用機械器具製造業、輸送用機械器具製造業といった機械金属製造業が集積していることに特徴がある。

### ② 近年新規立地した大規模工場等の動向

パナソニック三国工場の廃止は地域に大きなインパクトを与えたが、その後に北陽電機が転入するなど、大阪市などからの工場転出先候補として地域のポテンシャルは高い。

### ③ 千里中央の大企業集積

千里中央には大企業の本社・支店が集積しており、特にバイオ・情報通信関連の事業所が多い。それは空港、新幹線、高速道路、大阪都心部への利便性の高さが要因と考えられる。ただし、都市計画上の制約で拡張余地は少ない。

### ④ バイオ、ライフサイエンス産業集積

千里中央にはバイオ、ライフサイエンス産業が集積しているが、ビジネス機能（営業・総務系）が主体であり、研究機能の集積は高くない。

### ⑤ 阪急豊中駅前の学習塾の集積

豊中駅前に本市学習塾の14.1%が集積しており、ここ6年でも集中が進んでいる。マンションの増加を背景としてか、他には緑地公園駅周辺の寺内、市内北東部でも学習塾が増加している。

### ⑥ 住宅地に見られる高質な店舗集積

ロマンチック街道では、少路駅開業を契機にハイセンスと評価される店舗の再集積が進んだ。イメージを形成する地域の取り組みはもちろんであるが、同駅の開業と周辺でのマンション増加が要因と考えられる。また、阪急服部駅前の東西通りに飲食店の集積が進んでいることが不動産業者からのヒアリングで明らかになっている。

### ⑦ イタリア料理店、フランス料理店の集積

豊中市のイタリア料理店、フランス料理店の集積は、伝統的都市、近隣都市の中では中位である。ただ、イタリア料理店については近年の伸びが大きい。

出典：中小企業チャレンジ促進プラン（H24.3月）